

だい しょう
第4章

がっ なのか
～7月7日、そして—～



んもおおお!!

うわあ!?



7月7日—
がつなのか

なんか
興奮こうふんしてる
…こわっ!

牛うしでかっ!!

この牛うしには
牛うし乗り人にんが乗のって
まちを巡めぐ回かへするんだぞ



それは
見たこと
あるよ

はいーい!

ぶるるる...

じゃあ
なにを意味するか
知っているか?

うーん...
わかんないや



あれはスサノオノミコトが
武装してヤマタノオロチを
倒しに勇んで行く
場面を表現しているんだ

今日の
神事では

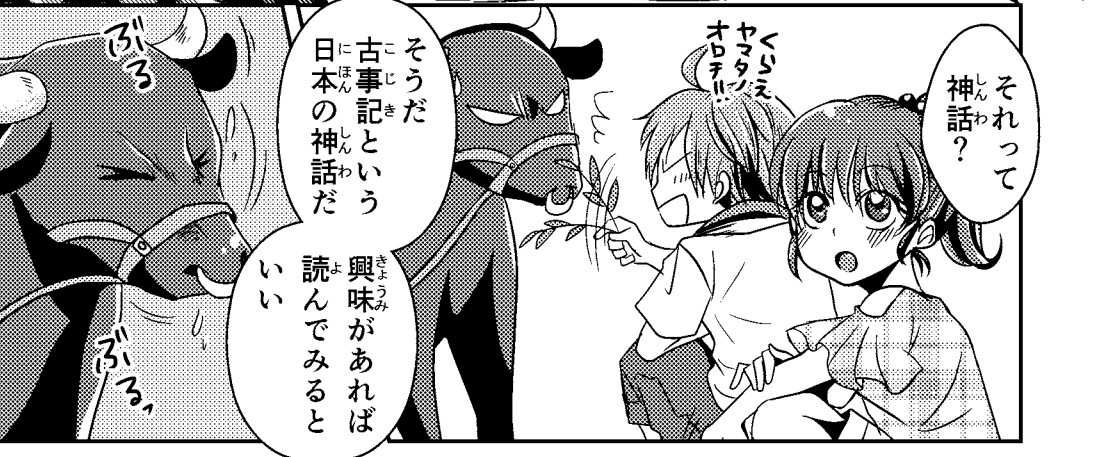
天王では牛乗り人が
スサノオノミコト
を演じる

船越ではくも舞人が
ヤマタノオロチ
を演じる



スサノオノミコトが
ヤマタノオロチを
退治する場面を

天王と船越で
再現して
いるんだぞ



それって
神話？

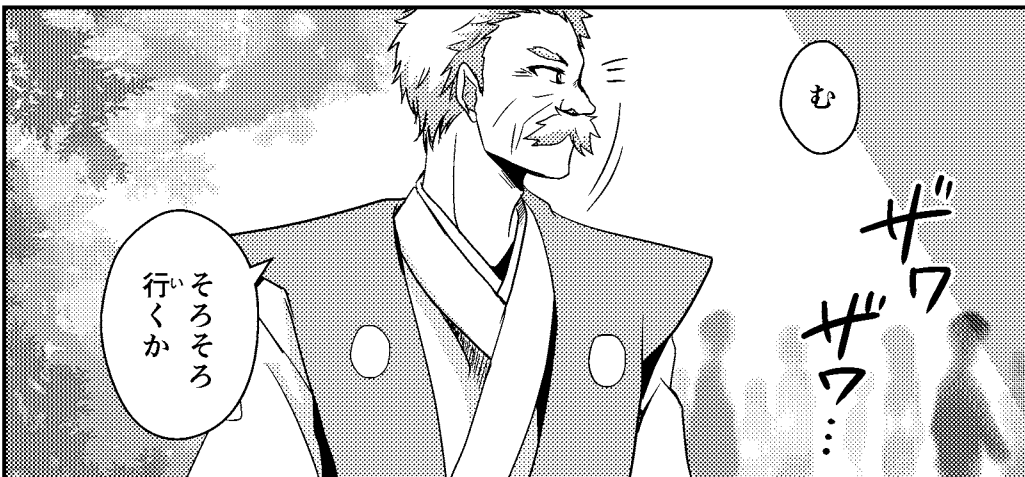
ヤマタノ
オロチ!!

そうだと
古事記という
日本の神話だ

興味があれば
読んでみると
いい

びる

びる



む

ザワ
ザワ...

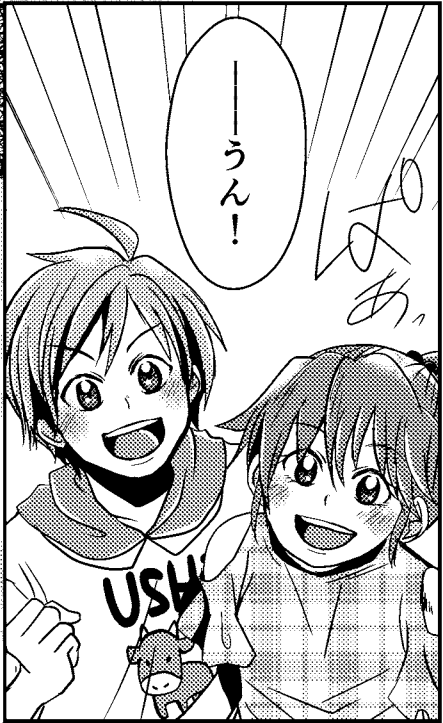
そろそろ
行くか



統^{わし}人^らの祀^{まつり}り^を
見^みてお^くん^だぞ



：お前^{まえ}たちには
まだわ^からん^かも
しれ^んが[：]



—うん!



うしの
しんじ
牛乗り神事
(天王てんのう)



くも舞^まい神事^{しんじ}

船越^{ふなこし}

ザワ

これが「信仰」って
ことなのかしら…

…みんな
すごいなあ…

ザワ…

「ほんき」なのは
わかるよ

わかんない
けど…

じいちゃん！

…ごじいねー！

SHI
GOZU

なあ
じいちゃん

おお お前たち
祭りは見てたか？

あっかん
さま！

見てた！
ほっほっ
かっこ
よかったよ！

オレたちにも
できること
ないかな！

ちゅうがく
ねんせい
に
なればヤクモも
太鼓叩きに
参加できるぞ
やってみるか？

！

やりたい！

がんばれ
アッモ！

…
そうだな
はっはっはっ

——
2年後…
かんご





…やはり
あの子たちに
会ってましたか

もく
もく
もく



おーおー！アイツ
立派に太鼓
叩いてんじやねーか



オマエが
「オレを演じてから」
の付き合いだが

無事務めを
果たしたな



よお

スサノオノ
ミコト様



こうして
子どもたちに
受け継ぐことが
できて

はじめて
いちにんまえ
一人前になれた
気がしますよ

ゴ



「祭り」は
受け継がれる

…これからも
よろしく頼むぞ

ドンド



時代じだいがか変わかっても
守まもられていく
ものがある

スァイッオが
してきたように
オレたちも……!



おやおや

おマエの孫まきに……

不潔ふけつって言いわれたから……

むずっ

川かわ……
ところでその姿すがたはどうされたんです?



「くも舞い神事」で
ヤマタノオロチ役は
なぜくるくる回っているの？

くも舞人は、船越水道に浮かぶ船の上の2本の綱の上で宙返りなどをしますこれは、8つの谷や山を越えやってきましたヤマタノオロチが、酒だるの酒を飲むように、スサノオノミコトに切りつけられ、痛がる姿を表しています

なんで
牛に乗るの？

由来は二つ考えられています

1. 「牛頭天王」との関連から
 2. 古くから農耕に使われてきた牛が、身近な家畜だったことから
- 牛乗りを使う牛は、黒の牡牛と昔から決められています



7月7日が
祭典なのは？



昔は、旧暦の6月7日に祭典が行われていました
この時期はもっとも疫病になりやすい時期で、祭りはそれをお祓いするためでもあったのです
そのため新暦では7月に行うことにしたのです

※旧暦は今より一カ月違い



